



結晶化の圧迫を緩和するため、玄武岩が最短の長さでひび割れるように：

## 環境問題に対する基本方針 02

### 環境目的・目標

社員一人ひとりが商品やサービスなどの事業活動を通じた環境活動や環境情報の発信などの環境コミュニケーションを考え、環境側面の抽出作業に参加しています。抽出された著しい環境側面「サービス・エコ商品」「教育」「社内美化」「文具類」「環境順法」「環境データ」「火災の発生」の7項目を基に、環境目的・目標を立て具体的な行動計画を推し進めました。

### 環境目的

#### 全店環境目標

#### ① エコロジーペーパー啓発活動の推進

営業部門：得意先エコ商品勉強会の開催 年間開催回数36回  
 業務部門：仕入先エコ商品勉強会の開催 年間開催回数20回  
 販売推進部門：展示会・セミナーの開催 年間開催回数18回

#### ② 環境意識の向上

管理部門：環境教育の実施 社内研修年間53回 社外研修年間10回  
 社内美化運動の実施 年間実施回数各サイト4回  
 業務部門：製紙メーカーとの品質管理の基準作成 品質管理基準の作成

#### ③ 省資源・省エネルギーの推進

全部門：グリーン購入ルールの徹底 購入シェアの拡大 シェア80%以上 購入金額の把握  
 営業部門：エコロジーペーパー販売シェアの把握 基準値±3ポイント以内  
 業務部門：エコロジーペーパー在庫シェアの把握 基準値±5ポイント以内  
 配送重量・距離の把握 データの把握  
 管理部門：環境負荷項目の月次管理 月例にて数値報告

#### ④ 環境法規制の順守

全部門：特定環境関連法規制等順守の確認 月次管理

### 環境保全体制

環境保全体制は、平和紙業環境マネジメントシステムに基づいて下記の図のように構成されています。

